

# AMEPA (ドイツ)

## 取鍋用電磁式スラグ検知装置

ESD : Electromagnetic Slag Detection



取鍋からの出鋼

国内実績50基を含め世界中で350基（2015年3月現在）以上の実績を持つESDシステムは、取鍋の底に取付けられた電磁センサーを用いて溶鋼とスラグの導電率の差を利用してスラグ出力を常時監視します。電磁センサーで少しでもスラグ混流を検出すると上位装置にスラグアラーム信号を出力し、出鋼を停止させます。本システムの確実で信頼性の高い高速スラグ検出機能は、現在では高品質で安定した製品の生産には不可欠な装置となっています。

